

ばら組

そら豆っておもしろい！



年長組が畑で収穫してきたそら豆を見つけた R ちゃんと K くん。ゴールデンウィーク中の強風で茎が折れてしまい未発達のままのそら豆に興味津々に手に取り、鞘の中からどうやって実を出すのか考えながら触っていました。指でぎゅっと押してみたり、少しずつ開いてみたりしながら、やっと実が出てくると「できた！」とうれしそうな表情を見せていました。すると R くんが、そら豆の匂いを嗅いで「なんかヤバいにおいがするー！」と言言。それを聞いた K くんも顔を近づけて匂いを嗅ぎ、「うん、くさいねー」と二人で顔を見合わせながら笑っていました。

さらに K くんは、そら豆を見ながら「これっておにのまめ！」と、節分の鬼を思い浮かべたようで、鬼の真似をして、R くんは、足の上にそら豆を並べて顔をつくって楽しんでいました。すると R くんは、空いた鞘を鼻の下につけて「ひげー」と見せてくれます。その姿がおもしろかったようで、R くんもすぐに真似をして、二人で「ひげー！」と言いながら大笑いしていました。

そら豆に実際に触れたり、匂いを感じたりする中で、子どもたちなりの発見やイメージがどんどん広がっていく姿が見られました。友だちと一緒に感じたことを言葉にしながら、自然物との関わりを楽しむ微笑ましい時間となりました。



10の姿：自然との関わり・生命尊重、言葉による伝え合い、協同性、豊かな感性と表現